

協会だより

■平成28年度植物調節剤の研究開発事業に係わる試験研究課題

植物調節剤の有効利用、雑草の生理・生態等の研究啓発を目的として、本年度は下記の試験研究を国立研究開発法人、道府県の試験研究機関に委託した。

- ①水稲の生育中後期におけるノビエ・ホタルイの生態の解明と防除方法の開発（秋田県農業試験場）
- ②水稲鉄コーティング直播における雑草防除技術の開発（栃木県農業試験場）
- ③ダイズ作における複条密播栽培とベンタゾン液剤の組合せによる帰化アサガオ類に対する安定防除法の開発（山口県農林総合技術センター）
- ④水稲不耕起V溝直播栽培を中心としたグリホサート抵抗性ネズミムギの防除法の開発（愛知県農業総合試験場）
- ⑤水田雑草コナギおよびミズアオイのALS遺伝子数が除草剤抵抗性獲得に与える影響の解明（農研機構 中央農業研究センター）

■学会・研究会等のお知らせ

■第31回 雑草学会シンポジウム

テーマ：農業生産における外来雑草問題への対応と展望

日時：平成28年9月26日（月）13:30～17:30

場所：東京都 秋葉原UDX 4F NEXT-2

〒101-0021 東京都千代田区外神田4-14-1

（JR秋葉原駅電気街口から徒歩2分）

基調講演

- ・外来雑草対策の必要性

與語 靖洋（農研機構農業環境変動研究センター）

話題提供

- ・農業生産における外来雑草問題の現状と取り組み
事例1 滝澤浩幸（宮城県古川農業試験場）
- ・農業生産における外来雑草問題の現状と取り組み
事例2 青木 政晴（長野県農業試験場）
- ・農研機構での外来雑草対策研究
黒川 俊二（農研機構中央農業研究センター）

■第18回東北雑草研究会

日時：2016年9月30日（木）13:00～17:00

場所：コラッセふくしま 研修室

〒960-8053 福島市三河南町1-20

（JR福島駅西口）

<http://www.corasse.com>

内容（予定）：

第1部 休耕地、耕作放棄地の雑草管理と利用（仮題）

話題提供内容（予定）

- ・休耕地、耕作放棄地の植生と遷移
- ・非選択性除草剤の省力的散布技術
- ・耕作放棄地の復元手法等を検討中

第2部 研究発表

東北地域の雑草とその防除に関する内容

※開催要領詳細、参加申し込み、参加費等については、後日、東北雑草研究会サイト（<http://www.wssj.jp/~wsstj/wsstj/html>）などで連絡。

問い合わせ先：

〒960-2156 福島県福島市荒井字原宿南50

農研機構東北農業研究センター 農業放射線研究センター

浅井元朗(masai@affrc.go.jp)

編集後記

7月号では、果樹園の雑草管理の特集を組みました。他の作物と異なり、果樹園では雑草は地面の保全の役割もあり、管理も独自のものがあります。今年の後半に第2段の果樹園の雑草管理特集を組む予定にしております。

植調協会は長年、雑草のさまざまな試験をやってきました。その間、かなりのデータの蓄積がありますので、順次、植調誌に掲載したいと考えています。今回は湛水直播におけるノビエの葉齢進展をイネとの比較で紹介しました。現在は、今年の後半にむけての企画をたてているところです。皆様からご意見をいただきますようお願いいたします。（編集子）

植調第50巻 第4号

■発行 平成28年7月22日

■編集・発行 公益財団法人日本植物調節剤研究協会
東京都台東区台東1丁目26番6号

TEL (03)3832-4188 FAX (03)3833-1807

■発行人 宮下 清貴

■印刷 (有)ネットワン

© Japan Association for Advancement of Phyto-Regulators (JAPR) 2016

頒布価 500円（消費税・送料は含んでおりません）

販売 株式会社全国農村教育協会

〒110-0016 東京都台東区台東1-26-6（植調会館）

TEL (03)3833-1821